

■コメント

1. RSウイルス感染症

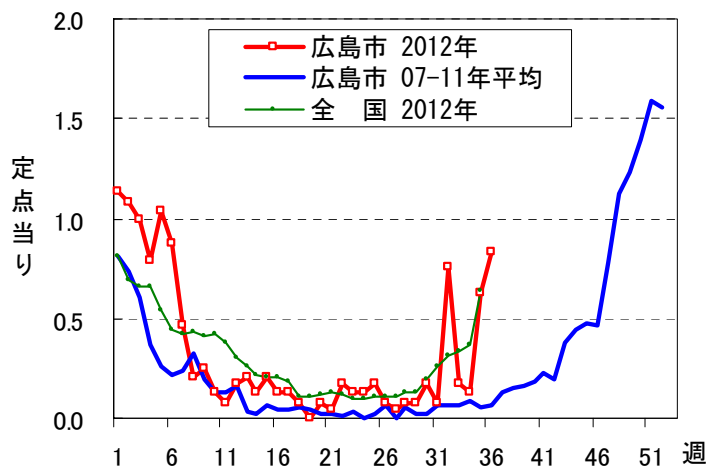
20人(定点当り0.83人)報告されており、2週続けて増加しています。例年冬期を中心に流行しますが、昨年、今年と2年連続して、全国的に7月頃から増加傾向がみられています。

潜伏期間は2～8日で、症状は発熱、鼻水、せきなどの鼻かぜのような軽い症状から重症の気管支炎や肺炎など様々です。成人は軽い症状ですむ場合が多いのに対して、年齢が低いほど重症化しやすいため、乳幼児は特に注意しなければならない病気です。

特に、ぜんそくのような激しいせきや、息をする時にゼーゼーという苦しそうな音がある場合は、速やかに医療機関を受診して治療を受けることをお勧めします。

予防方法としては、手洗い・うがいの励行をするとともに、患者となるべく接触しないことが大切です。

RSウイルス感染症 2012年 第36週現在



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.32		ヘルパンギーナ	11	0.46	0.97	
咽頭結膜熱	4	0.17	0.22		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.63	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	0.67	0.62	↑	RSウイルス感染症	20	0.83	0.06	↗
感染性胃腸炎	89	3.71	3.44	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	21	0.88	0.59	↑	流行性角結膜炎	3	0.38	0.95	
手足口病	3	0.13	1.16		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	3	0.13	0.20		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	9	0.38	0.91		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.28	
百日咳	1	0.04	0.15		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	214	男性(30歳代)・1人、女性(60歳代)・1人

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ 球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	広島市	第32週	-	7	17	53	14	2	1	10	-	24	4	16	1	2	-	-	7	-
		第33週	1	4	5	53	14	-	1	5	-	12	4	4	-	2	-	-	-	-
		第34週	-	3	7	60	17	6	2	11	2	25	6	3	1	3	-	1	4	-
		第35週	-	4	6	61	5	2	3	11	4	8	6	15	-	2	1	-	8	-
		第36週	-	4	16	89	21	3	3	9	1	11	3	20	-	3	-	-	2	-
定点当り	広島市	第32週	-	0.33	0.81	2.52	0.67	0.10	0.05	0.48	-	1.14	0.19	0.76	0.14	0.29	-	-	1.00	-
		第33週	0.03	0.17	0.21	2.21	0.58	-	0.04	0.21	-	0.50	0.17	0.17	-	0.25	-	-	-	-
		第34週	-	0.13	0.29	2.50	0.71	0.25	0.08	0.46	0.08	1.04	0.25	0.13	0.13	0.38	-	0.14	0.57	-
		第35週	-	0.17	0.25	2.54	0.21	0.08	0.13	0.46	0.17	0.33	0.25	0.63	-	0.25	0.14	-	1.14	-
		第36週	-	0.17	0.67	3.71	0.88	0.13	0.13	0.38	0.04	0.46	0.13	0.83	-	0.38	-	-	0.29	-
	全国	第34週	0.22	0.33	0.69	2.94	0.53	0.66	0.09	0.68	0.03	1.20	0.39	0.37	0.01	0.66	0.02	0.06	0.98	0.04
		第35週	0.25	0.29	0.73	3.09	0.38	0.81	0.08	0.75	0.03	1.13	0.38	0.64	0.01	0.68	0.03	0.05	1.09	0.03

■ STD(性感染症)・基幹定点報告状況(月報対象)の推移

			STD(性感染症)定点												基幹定点											
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネ バクター感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	7月	33	28	5	8	5	3	5	4	1	6	6	0	43	25	18	1	1	0	0	0	0	1	1	0
		8月	33	28	5	10	6	4	4	1	3	13	13	0	50	32	18	0	0	0	0	0	0	1	1	0
定点当り	広島市	7月	3.67	3.11	0.56	0.89	0.56	0.33	0.56	0.44	0.11	0.67	0.67	0.00	6.14	3.57	2.57	0.14	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.14	0.00
		8月	3.67	3.11	0.56	1.11	0.67	0.44	0.44	0.11	0.33	1.44	1.44	0.00	7.14	4.57	2.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14	0.14	0.00
	全国	8月	2.25	1.10	1.14	0.75	0.26	0.49	0.50	0.29	0.21	0.87	0.70	0.17	3.98	2.46	1.52	0.46	0.27	0.19	0.00	0.00	0.00	0.07	0.05	0.02

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
咽頭結膜熱	発熱(40.9) 上気道炎 気管支炎 肺炎	20	女	2012/07/29	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型
感染性胃腸炎	下痢 無熱性痙攣	2	男	2012/07/17	糞便	アデノウイルス41型
感染性胃腸炎	発熱(40.9) 嘔吐 嘔き気 下痢	0	男	2012/07/11	糞便	アデノウイルス41型
麻疹	発熱(39.0) 発疹 上気道炎	9	女	2012/07/18	咽頭拭い液	エコーウイルス9型 ヒトヘルペスウイルス7型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 上気道炎 気管支炎 肺炎	1	男	2012/07/26	鼻汁(拭い液)	ライノウイルス
その他の消化器疾患	下痢	1	男	2012/06/24	糞便	アデノウイルス41型
その他の発疹性疾患	発熱(38.6) 丘疹	8	男	2012/07/23	鼻汁(拭い液)	エコーウイルス9型 ヒトヘルペスウイルス7型
その他の疾患	発熱(38.6)	0	女	2012/07/31	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス19型
その他の疾患	発熱(38.9)	0	女	2012/08/01	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス19型
その他の疾患	発熱(39.0)	0	女	2012/08/02	髄液	エコーウイルス19型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2012年第36週(9月3日～9月9日)